

第 19 回津波対策工事点検

2013.12.24 午前 10 時 00 分～ 午後 3 時 15 分 浜岡原子力発電所 本館事務棟 5 階

防波壁…市会計課検査監

防波壁以外…市原子力政策室長

静岡県危機管理部 危機管理監代理ほか

静岡県交通基盤部

点検項目

防波壁以外

4 号機緊急時海水取水設備にかかる書類点検

建屋関係設備、機器関係設備設置に関する社内検査記録の確認

午後から現場点検

4 号機緊急時海水取水設備建屋の外観目視点検、屋上水密性確認、熱交換器建屋への配管確認、EWS ポンプを起動し圧力をかけて漏水ないことを確認（マスコミ公開）

防波壁点検

壁部（継壁）基準高、延長計測 H-47-B、H-55-B、（マスコミ公開）

壁部（継壁）塗膜厚検査 H-46-A～H-47-B、H-55-A～H-60-B、

西側端部（かさ上げ部）鋼管矢板建て込み（平面位置、傾斜、天端高、矢板延長）計測

K-3

放水路部（外部補強（斜版））基準高、厚さ、幅、延長計測

県からは「4 号機緊急時海水取水設備は配管や建屋が計画どおり施工されていることを確認した。防波壁かさ上げ部も点検基準を満足していることを確認した。今後も安全管理に留意のうえ工程どおりに進めてほしい」と点検結果の説明があった。市からは「しっかりと点検していただいたことを確認した。緊急時海水取水設備は緊急時に確実に運転できるようメンテナンスや操作訓練を重ねてほしい。これから風が強くなるため、現場の安全管理を徹底してほしい」と検査結果を振り返った。基準は満たしていても操作手順や扱いをしっかり習得し、緊急事態に備えてほしい。

以上